

令和4年度 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修カリキュラム

1 オンデマンド研修

- (1) 精神保健福祉センター主催「令和4年度精神保健福祉研修」の以下の講義のURLを送付しますので指定受講日に受講してください。
 (2) 以下の全講義を受講するとともに、アンケートの提出をもって受講確認としますので、アンケート提出の〆切日を厳守してください。

指定受講日	区分	講義番号	概要	時間(分) 予定	内容	講師
6月23日(木) 6月24日(金) 6月25日(土) アンケート 〆切日 6月26日(日)	第1部 精神保健福祉 と地域包括ケ アシステム	1	精神保健概論	60	こころの健康づくり、各種精神疾患の概要、精神障害者の保健福祉などについて理解を深める。	埼玉県立精神保健福祉センター センター長 高橋司
2		精神保健福祉に係る施策の動向	30	包括ケアシステムの目指すものや、精神保健の重要性、施策の動向について基本的な理解を深める。	社会福祉法人じりつ 理事長 岩上洋一	
3		地域包括ケアシステムについて	30	地域での事例をもとに、地域包括ケアシステム実現のために保健・医療・福祉関係者等、それぞれができることを考える。	埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主査 吉川圭子	
6月30日(木) 7月1日(金) 7月2日(土) アンケート 〆切日 7月3日(日)	第2部 相談技術の向 上と統合失調 症の理解	4	精神保健福祉相談と アセスメント技術の向上	60	精神保健領域における相談に必要な、疾病性・事例性の概念を知り、相談の受け方やアセスメント技術の向上を学ぶ。	埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主査 吉田太郎
5		家族の理解と支援、 家族相談の受け方	60	本人が登場しない家族相談を受ける際の基本姿勢、家族と本人のより良い関わりを促すために今日から使えるポイントを学ぶ。	埼玉県立精神保健福祉センター 社会参加支援担当 主任 山神智子	
6		統合失調症	60	精神障害者の支援を考える上で基本となる統合失調症について、疾病の特徴、治療や支援方法について学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 副病院長 黒木規臣	
7		統合失調症を持つ人の 理解と支援	60	支援者が知っておくべき本人の生活のしづらさ、接し方や関わり方の工夫、精神科リハビリテーションの考え方について学ぶ。	埼玉県済生会自立訓練施設 けやき荘管理者 関口 暁雄	
7月11日(月) 7月12日(火) 7月13日(水) アンケート 〆切日 7月14日(木)	第3部 精神科医療 とその他の精 神疾患	9	精神科医療との連携 (入院形態)	60	医療との連携の上で必要な、精神科医療機関の機能や役割を理解し、精神保健福祉法や精神科の入院形態等を学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 療養援助部 主査 山内千恵美
10		精神科救急医療体制について	30	埼玉県における精神科救急医療体制、精神科救急の考え方を理解し、救急事例化を防ぐ取り組みについて学ぶ。	埼玉県立精神保健福祉センター 精神科救急情報担当 主任 山崎彰彦	
12		気分障害、神経症・心身症	60	それぞれの疾患について、概念や要因、症状やその治療法について学びを深め関わり方のポイントを学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 医長 本間昭博	
13		パーソナリティ障害	60	パーソナリティ障害の特徴を知り、関わり方の基本的な姿勢を学ぶ。	神奈川大学人間科学部 人間科学科 教授 山蔦圭輔	

2 オンライン研修

- (1) 日時 令和4年7月14日(木) 午後2時00分から午後4時30分 ※ WEB会議システムZOOMによるオンライン研修
 (2) 内容 事例演習

14:00	オリエンテーション
14:10	事例A グループワークによる事例演習
15:15	休憩
15:30	事例B グループワークによる事例演習
16:20	まとめ